

8月21日、共創オープンフォーラムを開催します！ 「ソーシャル・インパクト・ヨコハマ2019」 ～子どもの居場所づくり・学習支援の取組から～

横浜市では、市民、企業、NPO、大学等の民間の皆様と行政が互いに知恵とノウハウを出し合い、限られた資源を活用しながら、社会的な課題や地域課題の解決を目指す「共創（公民連携）」の取組を進めており、公民の対話、交流の場として、「共創オープンフォーラム」を開催しています。

社会的課題の解決のための新たな公民連携手法であるソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）について、平成27年度から導入可能性の調査研究を開始し、平成28年度から社会的インパクト評価モデル事業^{*1}に取り組んできました。

今回のフォーラムでは、モデル事業「おさん・ひなた塾^{*2}」の中間成果を発表し、社会的インパクト評価やSIBの導入に向けて、ご参加の皆様と共に考えます。

開催概要

1 日時

令和元年8月21日（水）
14時から16時まで（13時30分開場）

2 会場

横浜情報文化センター 6階 情文ホール
（横浜市中区日本大通11番地）

3 申込み（下記サイトにて）

<https://yokohama-kyoso-openforum20190821.peatix.com/>



<おさん・ひなた塾での学習支援の様子>

プログラム及び登壇者

1 第一部

【資金提供者からのビデオメッセージ】

持田 昌典 氏（ゴールドマン・サックス証券株式会社^{*3} 代表取締役社長）

【基調講演】

「ソーシャル・インパクト・ボンドの国内外の最新動向」

塚本 一郎 氏

（明治大学経営学部 教授／株式会社 公共経営・社会戦略研究所^{*4} 代表取締役社長）

2 第二部【パネルディスカッション】

「おさん・ひなた塾における取組について」

<パネリスト（予定）>

麻崎 久美子 氏（ゴールドマン・サックス証券株式会社）

塚本 一郎 氏（株式会社 公共経営・社会戦略研究所 代表取締役社長）

濱田 静江 氏（社会福祉法人 たすけあい ゆい^{*5} 理事長）

吉川 勇 氏（社会福祉法人 たすけあい ゆい）

<ファシリテーター>

梅澤 厚也（横浜市政策局共創推進室長）

※1 社会的インパクト評価モデル事業

社会的課題の解決を目指し、早期の予防的介入による効果が社会にもたらすインパクト（アウトカム）を具体的に測定し評価するモデル事業。本事業では、参加当事者の小学生及び保護者を対象とするアンケート等を用いて、算出された価値を貨幣（金銭）換算して評価するSROI（社会的投資収益率）の手法を活用している。事業の原資には民間資金を充当している。

※2 おさん・ひなた塾

社会福祉法人たすけあいゆいが開設・運営するコミュニティーサロン「おさん」において、毎週月・水・金の三日間、小学生を対象として大学生ボランティア等が宿題や補習を支援している。学習時間終了後にはワンコイン（100円）で夕食を提供している。「おさん」は月～金の週五日地域住民に開放されており、小学生の放課後の居場所としても機能している。

※3 ゴールドマン・サックス証券株式会社

ゴールドマン・サックスは1974年に東京駐在員事務所を開設。現在は、投資銀行業務、セールス&トレーディング業務を中心に、グループ会社を通じて、投資業務、資産運用、不動産業務などを含む幅広い金融サービスを提供している。社会貢献においては、GSギブズというドナー・アドバイズド・ファンド（寄付者の意向に沿って寄付を行う基金）を通じて、子どもの貧困解決に向けた支援を積極的に行っている。横浜市の社会的インパクト評価モデル事業にも資金援助している。

※4 株式会社 公共経営・社会戦略研究所

明治大学発ベンチャー。「公共経営改革」「社会的投資収益率（SROI）等の社会的インパクト評価」「企業のCSR戦略」「社会的インパクト投資」などをテーマとした評価事業、調査研究・コンサルティング事業などに取り組むシンクタンク。

本モデル事業の中間支援として、進捗管理、社会的インパクト評価計画の作成、サービス実施団体への助言、第三者評価機関との調整等、事業全体のコーディネートを実施。

※5 社会福祉法人 たすけあい ゆい

たすけあいグループ結として、1991年に成立された有償ボランティア市民グループから始まり、現在では、地域ケアプラザの運営、高齢者福祉事業、障害者福祉事業、児童福祉事業を行う。主な活動場所は、横浜市南区、磯子区。平成28年10月、横浜市で始まった「社会的インパクト評価モデル事業」のサービス実施団体として、子どもの居場所づくりに取り組む。

プロフィール



持田 昌典 氏（ゴールドマン・サックス証券株式会社 代表取締役社長）

略歴：1977年慶應義塾大学経済学部卒業、第一勧業銀行（現みずほ銀行）入社。1985年ペンシルベニア大学ウォートン校（経営大学院）修士課程修了、米ゴールドマン・サックスに入社。1998年、ゴールドマン・サックス証券会社東京支店長に就任。2001年から現職



塚本 一郎 氏

（明治大学経営学部 教授／株式会社 公共経営・社会戦略研究所 代表取締役社長）

専門分野は社会的企業論、公共経営論、社会的投資、インパクト評価。

内閣府「政府と市民セクター等との公契約等のありかた等に関する専門調査会」委員、内閣府「社会的インパクト評価の実践による人材育成・組織運営力強化調査に関する研究会」委員・座長、環境省「企業の生物多様性保全活動の経済価値評価に係る技術的検討会」委員等、公的機関委員を多数歴任。

お問合せ先

政策局 共創推進課長 小池 道子

Tel:045-671-4394